

解答

一

問1 見えない人は、「通るべき場所」として定められ、方向性を持つ「道」にしばられず、想像することで、俯瞰的に空間全体をとらえ、まわりの環境に影響されずに、自分の意志で行動しているということ。

問2 見えない人は、大量の視覚情報に気を奪われることなく、少ない情報と情報を結びつけて想像するゆとりがあるということ。

問3 知らず知らず動している「ということ」。

問4 「コーラの看板や「本日三割引き」ののぼりといった視覚刺激によって」欲望がつくられ、欲求不満の状態に陥り、欲望を満たそうとし、欲望に支配されてしまう「ということ」。

二

問1 a イ b オ

問2 大けがをして危険な状態にあるブルーを早く医者に見せなくてはならないとあせっていたから。

問3 ブルーに大けがをさせたことで、自分を責め、しょげこんでいる息子をなぐさめたい。

問4 父が自分ではなく、先生に腹を立てる様子を見ると、悪いのは自分だという現実から目を背けていられるから。

問5 ブルーは助からなかったのかもしれないという強い不安を感じており、それを確かめる覚悟ができていなかったから。

三

1	謝絶	2	承服	3	候補	4	鳥居	5	加減
6	救護	7	均整	8	寒波	9	皇后	10	提供
11	預〔かる〕	12	肥〔えた〕	13	束〔ねる〕				
14	修〔める〕	15	厚〔く〕						